

■2 建学の精神の普及・醸成に関する事項

浄土真宗の精神（親鸞聖人の精神）を建学の精神とする本学は、全てのいのちが平等に生かされる「共生」の理念を掲げ、総合大学として人間・科学・宗教の学問領域が相互に連携する知の想像活動を進めながら、建学の精神に基づく人間教育を展開している。この建学の精神を学内に普及・醸成していくために、次のとおり独自の宗教行事や出版等の活動を行った。

特に2009年は本学創立370周年にあたり、記念事業として本学が多数輩出してきた宗教界で活躍する方々の中から、日本の仏教界における宗派・教団等の代表者としての地位におられる方々による「宗教部特別講演会」を4月～11月まで5回シリーズで開催した。

<法要・宗教行事>

建学の精神への理解を促すため、学年暦等に定めて全学に浸透させる法要・行事を行った。

- 朝の勤行（学長法話、伝道部法話を含む）
- 月例法要（お逮夜法要、ご命日法要、ご生誕法要）
- 新入生本願寺参拝（4月6日～8日）
- 降誕会（5月21日）
- 報恩講（10月18日）
- 成人のつどい（1月9日）

<講演会>

学生・教職員はもとより地域の方々にも本学の建学の精神を普及させるため、各種講演会を実施した。

- 龍谷大学創立370周年記念 宗教部特別講演会

本年は本学創立370周年にあたり、これを記念して宗教部特別講演会を5回シリーズで開催した。講師には本学出身で日本仏教界の様々な宗派を代表する方々にお越しいただき、現代においてますます重要となる仏教の意義についてお話しいただいた。

特に第1回目は創立370周年記念事業として開催する初めての講演ということで浄土真宗本願寺派 大谷光真門主にご臨席賜り、ご挨拶いただいた。



- 宗教文化講演会（顕真週間に実施）
 - 教職員のための宗教部特別講座
教職員が「建学の精神」を正しく理解するための講話を宗教部長代理から受けた後、本願寺に参拝し、書院・飛雲閣を拝観した。
- 龍谷総合学園加盟大学・短大との連携
第31回大学・短大宗教教育連絡協議会を本学で開催した。加盟各校の教職員で宗教教育に関する情報を交換し、建学の精神のさらなる普及のための方策について協議を行った。

<文書による伝道>

礼拝堂等で行われる法話や講演、教職員・学生によるエッセイや心に響く言葉などを活字にして、龍谷大学の建学の精神と教学理念を広く大学の内外に普及するように努めた。

- 龍谷ブックス（年間2回発行）
- 宗教部報りゅうこく（年間2回発行）
- 龍谷大学「建学の精神」／龍谷の伝燈（宗教部ガイド）
- 宗教部カレンダー
- 標語ポスター

開催日時	講師名	演題
4月22日（水）15：30～16：30 深草 顕真館	法相宗管長・薬師寺管主 安田暎胤 先生	心を豊かに
6月9日（火）15：30～17：00 深草 顕真館	華嚴宗管長・東大寺別当 上野道善 先生	日常雑感
9月29日（火）15：30～17：00 深草 顕真館	聖徳宗管長・法隆寺住職 大野玄妙 先生	聖徳太子の理想—仏法による『和』の社会—
10月14日（水）15：30～17：00 深草 顕真館	学校法人佛教教育学園理事長 水谷幸正 先生	浄仏国土 成就衆生
11月20日（金）15：30～17：00 深草 顕真館	律宗管長・唐招提寺長老・壬生寺貫主 松浦俊海 先生	今に生きる 天平の薨

<礼拝施設の整備>

本学は3キャンパスにおいて、建学の精神を施設の面においても体现するべく、それぞれに礼拝堂を設置し、常時開放している。

- 大宮学舎 本館（国指定重要文化財）
- 深草学舎 顕真館
- 瀬田学舎 樹心館

<その他>

学友会宗教局6サークル（男声合唱団、宗教教育部、伝道部、パイオニアクラブ、仏像研究会、仏教青年会）、親

和会、校友会等を通じて、在学生や卒業生、さらには地域社会に対して、龍谷大学の建学の精神への理解を深められるような活動を行った。

- 花まつり（4月8日） 深草学舎、瀬田学舎
- 降誕会
- 顕真週間
- 仏教活動奨学生（懸賞論文）の募集
- 結婚式（各礼拝堂にて校友を中心に実施）
- 物故者追悼法要
- 新年法要（大宮本館にて実施）